

令和4年度 徳島市不動中学校評価計画表

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	
1 豊かな心を育む人権教育の推進	①目的意識・自尊感情を高める教育活動の推進 ②生徒理解と相談体制の充実 ③人権教育の推進	評価指標	
		生徒アンケートにおいて	
		①-1「学校生活は楽しい」80%以上 ①-2「夢や目標を持って学校生活を送っている」80%以上 ②「困ったときに相談できる先生がいる」70%以上 ③「いじめや差別がなく周りの友だちを思いやっている」80%以上	
		活動計画	
		①学校行事等で体験的活動を通じて、集団の中で自ら考え行動する機会をつくる。 ②-1自分を認められるような生徒への声かけを教員が心がける。 ②-2教育相談体制を整え、いじめ等について相談しやすい環境をつくる。 ③人権教育主事を中心に、人権教育を実践する。	
2 確かな学力の育成	①「わかる授業」の実践 ②基礎的・基本的な知識・技能の定着と家庭学習の定着	評価指標	
		生徒アンケートにおいて	
		①「関心や意欲、目標を持って授業に参加している」70%以上 ②-1「得意な教科があり苦手教科の克服に取り組んでいる」70%以上 ②-2「家庭学習は大切である」95%以上	
		活動計画	
		①めあての提示し、振り返りの場面を設定するとともにICT機器を効果的に活用する。 ②-1モジュール学習等「朝の学習の時間」を活用し、基礎学力の育成を目指す。 ②-2「家庭学習の手引き」の活用等、家庭学習の充実が図れるような方法を提示する。	
3 家庭・地域との連携	①積極的な情報発信 ②地域の人材と教育力を活用した教育活動の充実	評価指標	
		保護者アンケートにおいて	
		①「ホームページや学年だより、家庭連絡等を通じて学校の様子がよくわかる」80%以上 ②「保護者と学校、地域の連携や協力体制が進んでいる」80%以上	
		活動計画	
		①ホームページや学年だより等、教育活動の様子を積極的に発信する。 ②不動学園や保護者、地域の方々と連携した取組を推進するとともに、地域行事等に積極的に参加する。	
4 教職員のワークライフバランス確立	①業務内容の精選と、教職員の意識改革 ②保護者や地域の理解と協力を得る	評価指標	
		教職員アンケートにおいて	
		①「やりがいを持って働くことができた」「年休等が取りやすい」80%以上 ②「保護者や地域の理解がすすんでいる」70%以上	
		活動計画	
		①健康の保持や自己研鑽の時間の確保について啓発する。 ②ホームページ等で保護者や地域に情報を発信する。	